

>> 前ページより

「僕の病気がおもしろい」と思ったなら「パース」はじめての病院
予約から薬の受け取りまでの流れ GPでの診察の受け方

11

薬の購入



薬の準備ができるまで待ち、薬剤師が薬の説明をしてくれるので、その説明を受けてから薬を購入します。

以上がオーストラリアにて、GPの予約から診察、そして薬の購入までの流れでした。今まで、手続きなどで「病院に行く」ことが面倒と思われていた方はぜひ、参考にして下さい。

読者モデルの感想



今回の読者モデルを通して、オーストラリアの医療に触れて、凄く良かったと思います。まず、シティの中心にもGPがあり、簡単に受診できることがわかったのは良かったです。そして、人間、いつ病気や怪我になるかわかりませんし、そうなった場合、ちゃんとした対処が必要になってきます。病気や怪我をしている時に母国語が英語以外の人にとって、英語で冷静に自分の状況を説明している余裕はないと思いますし、症状を説明したり、英語の病名を理解したりするのは難しいと思います。そのような時に、今回訪れた病院では通訳のサービスが受けられることも知り、自分にとっても凄く良かったです。

齋藤 大地さん (19歳)

日本では、俳優を目指して劇団に所属し、演技の幅を広げるための経験としてオーストラリアへ2012年12月に入国。現在も引き続き、自分に磨きをかけるために発声練習やオーストラリアのTVドラマを見たりして、演技の勉強をしている齋藤さん。

日本語医療センターへの行き方

今回、取材にご協力頂いた日本語医療センターは、パース・メディカル・センターに併設され、同じビル内にあります。



入り口は、ヘイストリート・モールにあるデパートのTargetの向い、家電量販店のJB HI-FIの隣です。



奥に進んで右手にあるエレベーターに乗り、Level 1を押してください。



エレベーターを降り、右側を通路に沿って進んでください。



こちらの入り口から入ります。



突き当りを右へ。矢印にそって進みます。



「日本語医療センター」のサインが受付の目印です。